

あおぞら

2020年 3月号 (第266号)

老健西濃だより

編集・発行

医療法人豊城会 老人保健施設 西濃

発行責任者 施設長 佐々 寛己

〒503-0893 大垣市藤江町6-3-1

☎(0584) 78-6050

3月の行事予定

3日(火) 行事『ひな祭り』 デイ・4階

4日(水) 行事『ひな祭り』 5階・6階

7日(土) 音楽クラブ

17日(火) カラオケ大会 デイ

25日(水)・28日(土)

散策クラブ『お花見』

4日(水)・18日(水)・24日(火)

出張理美容の日

菜の花

春の訪れを告げる花「菜の花」。一面に広がる菜の花畑の風景は、心まで色鮮やかに明るくしてくれるようです。

菜の花は、アブラナ科アブラナ属の一種で、見て楽しむだけでなく、食べることや修景用にも使用されます。別名、花菜(ハナナ)、菜花(ナバナ)、油菜(アブラナ)、西洋油菜(セイヨウアブラナ)とも呼ばれます。

菜の花の花言葉は、「快活な愛」「明るさ」「小さな幸せ」「豊かさ・財産」「競争」です。

花言葉の由来は、つばみの緑色と鮮やかで明るい黄色の花が、春の訪れを告げて多くの人の心を明るくすることから付けられたと言われています。どれも明るい菜の花のイメージとぴったりマッチした積極的な言葉ばかりです。

ご利用者様募集中

在宅での生活を様々な角度からサポートする為の女性スタッフが3名います。

現在、ご利用者様を募集中です。在宅での生活でお困りの方や高齢者を介護されるご家族の方などのご相談をお受けいたします。是非お問い合わせ下さい。お電話お待ちしております。



在宅介護支援センター

☎(0584) 73-4007(直通)

ボランティア募集中

興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

☎(0584) 78-6050

(担当: 中島)



編集後記

暖冬で、ようやく初雪が降りましたが、節分を過ぎるとなんとなく春めいてきます。節分とは、各季節の始まりの前日のこととされ、字のとおり「季節を分ける」という意味もあるそうです。色んな昔のなわしや、言い伝えから、今では、豆まきや柊鰯、恵方巻を食べることが定番となり、お店にもずらりと商品が並んでいました。

広報紙は、ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.bijyoukai.dr-clinic.jp>



今年の恵方は **西南西** でした

2月3日(月)は節分でした。今年は、西南西を向いて恵方巻を食べましたか？

老健西濃では、2月1日(土)に行事で「節分」を行いました。鬼に扮した職員が登場すると、ご利用者様は「鬼は外、福は内！」と元気な声で豆の代わりにお手玉を力いっぱい投げてみえました。「かわいい鬼さんばかりで投げれないわ」と話していらっしゃいました。豆まきも終わり、これでご利用者様にも福がきますね。

おやつクラブ



2月5日（水）、おやつクラブ「マッシュポテトサンド」作りを行いました。マッシュポテトにほうれん草をいれたり、ハムやチーズを星などの型でくり抜いたりして、パンの上に可愛くデコレーションしました。おいしくてお代わりする方もいらっしゃいました。

ひな人形を飾りました

毎年、西館3階の食堂に七段飾りのひな人形を飾っています。良かったらぜひ見に来てください。



介護予防教室

2月15日（土）、「みんなで一緒に体を動かそう！」をテーマに介護予防教室を開催しました。講師は、当施設のリハビリ室から理学療法士・言語聴覚士・作業療法士の3名の職員に「ロコモティブシンドローム」の役割等のお話を聞き、セラバンドや風船を使い一緒に運動を行いました。

参加者の皆様からは「セラバンドを利用した体操は初めてで、身体に効く感じがしました。家に帰っても実践したい。」「特に喉の飲み込む力が気になっていたので、良い参考になった。」などの声をいただきました。



ロコモ度チェックして
ご自身の状態を
確認しましょう！

理学療法士 細田

セラバンドを使った
体操で筋力アップ！

作業療法士 渡邊

”のど”を鍛えて
肺炎予防しましょう！

言語聴覚士 栗田

